

あのマッピーがパチンコに登場！

3Dになったマッピーたちが液晶画面で大活躍！ CRマッピーパーク

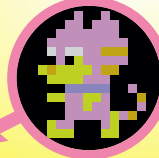
# MAPPYPARK

## キャラクター紹介

マッピー



ニヤームコ



ミュークーズ



ご先祖様

## 代表的なリーチアクション

ここでは、液晶画面で繰り広げられるマッピーたちの大活躍を一部紹介するぞ。これが出たら「大当たり」の期待してヨシ！

ホラー屋敷リーチ

マッピーがホラー屋敷に潜入。当たりのオバケを追いかけろ！



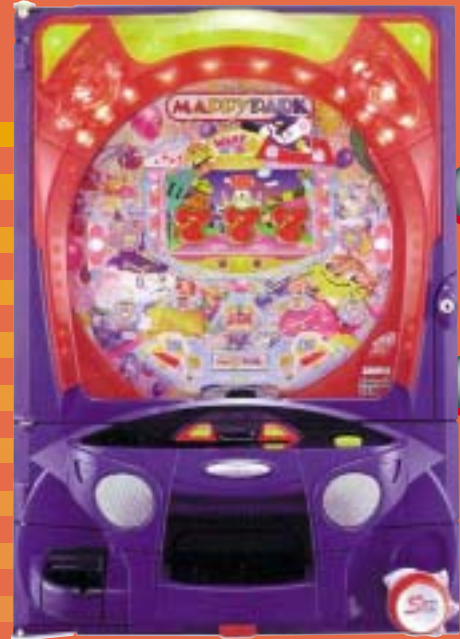
サーカスリーチ

ミュークーズがトランポリンでジャンプ！当たりを叩けるか？



ジャングルリーチ

ニヤームコが当たりの恐竜を倒せば・・・！



メーカー…サンセイアールアンドディ

© SANSEI R&D

## ナムバチ史

ゲームのキャラクターを生かしたものから、3D映像を駆使したものまで!!

「ナムコがパチンコ?」と思う人もいるだろうが、実はナムコではここ数年、パチンコの液晶部分について、画像ソフトおよびハードの開発を手がけてきたのだ。ここでは、ナムコの関わった代表的なパチンコ機を紹介するぞ。

CRマッピーパーク

2002年

1997年

CR フィーバーピストル大名シリーズ (SANKYO)

1997年発表。ナムコが画像ソフト部分を手がけた記念すべきパチンコ第一弾。『ピストル大名の冒険』のピストル大名が大活躍。シユルな演出が人気を呼んだ。



©(株)SANKYO

2000年

CR ワニワニパニックシリーズ (大一商会)

2000年発表。なんと、液晶上部にハンマーが搭載されており、液晶演出と連動してハンマーが画面を叩くという立体的なギミックが施されている。



© DAICHI

2001年

CR フィーバーバックワールドシリーズ (SANKYO)

2001年発表。これもナムコが画像ソフトを供給。「バックマン」が液晶画面内でサーフィンをしたり水や岩のステージを大冒険。バックマンがパワーエサを食べれば・・・!



©(株)SANKYO

CR バトルヒーロー伝説シリーズ (大一商会)

2001年発表。ナムコから画像ソフトに加えて、画像表示基板「システム7」を供給した第一弾。「バトルヒーロー」シリーズは大一商会の人気機種だが、システム7を採用した事で、リールがタテ回転・ヨコ回転・3D空間内を浮遊、といった今までにない演出が可能になった。



© DAICHI

